

テーマ

食塩水と炭酸水を蒸発させてみよう！

概要

水には、固体や液体だけではなく、気体が溶けているものもあります。

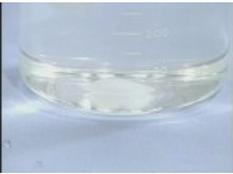
準備物

食塩、水、炭酸水、ビーカー、ペットボトル（2L）、ものさし、ろうそく、スプーン（ステンレス製）、スポイト、セロハンテープ、はさみ、プラスチックコップ、プラスチックカップ、プラスチックスプーン、筆記用具、厚紙、着火ライター、釘

注意

火気注意（火気使用、火気厳禁）、やけど注意（高温やけど、低温やけど）

実験手順

-  ビーカーに水を500ml入れ、プラスチックスプーン8杯分の食塩を少しずつ入れて、よく混ぜます。
-  食塩がわずかに溶け残るくらいになったら、しばらく放置し、溶け残りを完全に沈ませます。
-  縦横10cmの大きさに切った厚紙の真中に裏側からくぎをさし、くぎにろうそくをさしこんで立てます。
-  厚紙をセロハンテープで固定し、ろうそくに火をつけます。
-  食塩水をスポイトにとり、ステンレススプーンに数滴おとし、ろうそくの上で水がなくなるまで加熱し、ようすを観察します。
-  炭酸水をスポイトにとり、ステンレススプーンに数滴おとし、ろうそくの上で水がなくなるまで加熱し、ようすを観察します。

参考文献

「ガリレオ工房の身近な道具で大実験 第3集」 滝川洋二・吉村利明編著 大月書店

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2012年